

こがねい

# 市議会だより

発行／小金井市議会 編集／議会報編集委員会  
〒184-8504 小金井市本町六丁目6番3号 TEL(042) 383-1130(直通) FAX(042) 387-1225

第172号  
第3回定例会

平成10年(1998年)  
10月30日発行



しなやかに風に揺れる秋桜(コスモス)

## 東小金井駅北口土地区画整理事業 施行規程の制定条例を継続審査

## 一般会計補正予算(第2回)を全会派で可決 「元気を出せ商店街事業」への補助金支給が決定

### 第3回 定例会日誌

- 9月3・4・9・10日——本会議(2頁)
- 7・8・9日——一般質問(2～4頁)
- 11日——厚生文教委員会(5頁)
- 14日——建設委員会(5頁)  
中央線・駅周辺整備調査特別委員会(5頁)
- 16日——総務委員会(5頁)
- 17日——予算特別委員会(5頁)
- 18日——行財政の改革を推進する特別委員会(5頁)
- 21日——議会運営委員会(5頁)  
厚生文教委員会(5頁)  
予算特別委員会(5頁)
- 24日——本会議(6頁)  
中央線・駅周辺整備調査特別委員会(5頁)
- 25日——本会議(6頁)

紙古紙配合率80%配合率、白色度60%の再生紙を使用しています。  
ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。

平成10年第3回小金井市議会定例会(林茂夫議長)は、9月3日に開会し、9月25日に閉会しました。

今定例会では、市長から当初、「一般会計補正予算(第2回)」など議案6件と報告1件が送付されました。その後、平成9年度各会計歳入歳出決算認定5件ほか議案2件が追加送付され、議案13件のうち6件を可決、人事案件1件に同意、決算認定を含む計6件を継続審査としました。

開会した3日の本会議では、第2回定例会に議長裁決で可決した、「谷戸沢処分場汚水漏れの原因究明と二ツ塚処分場の安全性の検証を要請する意見書」と、第3回臨時会で可決した意見書及び決議にかかわる経過について、議長報告が行われました。

4日の本会議では、固定資産評価審査委員の選任同意議案に同意し、また、今定例会で市長から送付された議案のうち、2件を委員会に付託しました。その他、議員から提案された、「朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の弾道ミサイル発射に抗議する意見書」を可決しました。

9日の本会議では、小金井都市計画事業東小金井駅北口土地区画整理事業施行規程を定める条例の制定について、4日に引き続き質疑が行われましたが、10日未明に及んでも質疑を終了するに至らず、24日に引き続き質疑を行うこととなりました。

また、9日に行財政の改革を推進する特別委員長に鈴木洋子議員が、副委員長に渡辺大三議員が選任され、翌10日に、一部事務組合協議会議員の選挙が行われました。

21日の議会運営委員会では、議員定数(現行25人)に関係する3つの請願・陳情の採決が行われました。

24日の本会議では、9日に引き続き、「小金井都市計画事業東小金井駅北口土地区画整理事業施行規程を定める条例の制定について」に対する質疑が行われた後、中央線・駅周辺整備調査特別委員会に付託し、継続審査としました。また、同日の本会議で決算認定議案5件を上程し、決算特別委員会を設置して、付託しました。

最終日の25日の本会議では、委員会審査を終了した案件の採決を行い、商工振興策の「元気を出せ商店街事業補助金」予算を含む「一般会計補正予算(第2回)」を可決しました。また、市長から「都市計画審議会条例の一部改正」が提案され、可決し、その後、議員から意見書8件、決議1件、条例1件が提案され、全てを可決し、閉会しました。

本 会 議

(3・4・9・10日)

▼3日の本会議では、谷戸沢処分場汚水漏れの原因究明と二ツ塚処分場の安全性の検証を要請する意見書」問題の経過と、第3回臨時会において可決された「谷戸沢処分場汚水漏れの原因究明を求め意見書」及び「一般廃棄物最終処分場見書問題について日の出町への陳謝決議」にかかわる経過について議長報告がなされ、この報告が対し、数名の議員から意見表明が行われました。

議案では、平成10年度「般2回補正予算(般2回)」等の補正予算関係3件が上程され、委員が付託されました。

議員1名の辞職による、議会運営委員会条例の委員定数変更について、議員案が提出され可決されました。

▼4日の本会議では、固定資産評価審査委員会委員、山田滋氏を再任することに同意しました。



山田 滋 氏  
固定資産評価審査委員会委員

し尿運搬方法の変更と情報公開条例の施行に伴う保管文書倉庫の設置準備のため、し尿倉庫の設置場の設置に関する条例の廃止について、及び医療法の一部改正の施行による「昭和病院組合規約の一部改正」の2件の議案が上程され、委員会

意見書問題で議長報告

に付託されました。この日議員案として、「朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の弾道ミサイル発射に抗議する意見書」が提出され、全会一致で可決されました。

また同日追加送付された「議案第49号小金井都市計画事業東小金井駅北口土地区画整理事業施行規程を定める条例(以下「議案第49号」)が上程されました。

議案の内容説明の後、議員から資料要求が行われ、さらに9日に質疑を行うこととなりました。

▼9日の本会議では4日の本会議で要求のあった「議案第49号」に関する資料をもとに一定の質疑が10日未明まで続けられましたが、なお引き続き24日の本会議で質疑を行うこととなりました。

このほか昭和病院組合議会議員(鈴木洋子議員)の辞職を許可し、後任に井上忠男議員が選任されました。

また、議員辞職により欠員となっていた東京都十・市競輪事業組合議会議員及び東京都六市競艇事業組合議会議員に鈴木洋子議員が選任されました。

一般質問 (7・8・9日)

ここが聞きたい  
ただしたい

栗山公園健康運動センターをもっと使いやすく



栗山公園健康運動センター

▼市財政の現状と将来について、(ア)今年度の財政見通しはどうか。(イ)米年度減税等市財政への影響は。(ウ)財源確保に全力を。 企画財政部長 (ウ)今年度2億7千万円程度、財源が不足する。(イ)現在伝えられている

▼市財政の現状と将来について、(ア)今年度の財政見通しはどうか。(イ)米年度減税等市財政への影響は。(ウ)財源確保に全力を。 企画財政部長 (ウ)今年度2億7千万円程度、財源が不足する。(イ)現在伝えられている



栗山公園健康運動センターフィットネスルーム

高齢者の緊急ショートステイ 施策の充実を

▼市道の水たまり苦情にどのように対応し、排水対策をどのように進めているのか。(イ)市発行の冊子には、雨水樹の維持管理については、定期的にパトロールを実施し、清掃の頻度を増し、良好な状態を保つよう努めています。(ウ)書いて、定期的なパトロールを行い、雨水樹の詰まりなどを見て歩くべき。

若年ファミリー世帯への支援策について

長谷川議員 (イ)子育て途中の若い夫婦への支援策として、(ア)保育料の質を良くし、(イ)保育料の量的前進に努め、(ウ)家賃補助制度を検討しないか。 福祉保健部長 (ウ)児童福祉審議会で議論してもらおう。(イ)展覧なり構想を持つ必要があると考えている。

▼子育て途中の若い夫婦への支援策として、(ア)保育料の質を良くし、(イ)保育料の量的前進に努め、(ウ)家賃補助制度を検討しないか。 福祉保健部長 (ウ)児童福祉審議会で議論してもらおう。(イ)展覧なり構想を持つ必要があると考えている。

▼子育て途中の若い夫婦への支援策として、(ア)保育料の質を良くし、(イ)保育料の量的前進に努め、(ウ)家賃補助制度を検討しないか。 福祉保健部長 (ウ)児童福祉審議会で議論してもらおう。(イ)展覧なり構想を持つ必要があると考えている。



▼子育て途中の若い夫婦への支援策として、(ア)保育料の質を良くし、(イ)保育料の量的前進に努め、(ウ)家賃補助制度を検討しないか。 福祉保健部長 (ウ)児童福祉審議会で議論してもらおう。(イ)展覧なり構想を持つ必要があると考えている。

意見書・決議

今定例会では、議員から意見書8件、決議1件が提出され、全てを原案のとおり可決しました。

一刻も早く小・中学校での30人学級の実現を求める意見書

一刻も早く子どもたちの教育環境改善の一貫として、小・中学校での30人学級を実現するよう強く要望する。

提出先：内閣総理・文部大臣、東京都知事

〔起立採決結果〕

賛成：市民派議員クラブ、日本共産党、小金井市議会公明

反対：自由民主党、市民クラブ、市民連合、生活者ネット

提出先：内閣総理、外務大臣

〔採決結果〕全賛成(欠席：市民連合)

男女平等施策をより一層充実することを求める決議

小金井市が、1.共に生きる小金井市行動計画の着実な推進と適切な予算の確保、2.小金井市男女共同参画研究会の提言の迅速な実行、3.市民への男女平等意識啓発と市役所内職場環境での男女平等の徹底と女性管理職の積極的登用、4.教育現場での平等教育の推進により一層積極的に取り組んでいくことを求め、決議する。

〔起立採決結果〕全賛成

公共事業を大型プロジェクト優先から生活・福祉優先に転換し、中小業者への仕事確保を求める意見書

長らく深刻な不況の下、中小業者の暮らしと営業を守るため、国の官公需の中小業者への発注率を政府が目標としている50%に引き上げ、公共事業を大型プロジェクト優先から生活・福祉優先に転換しよう強く要望する。

提出先：内閣総理・大蔵・農林水産・建設・自治大臣

〔起立採決結果〕

賛成：市民派議員クラブ、日本共産党、小金井市議会公明

社会民主党、市民クラブ、生活者ネット

反対：自由民主党、市民クラブ、市民連合

退席：行政改革の会

可決された意見書・決議(要旨)

可決された意見書・決議(要旨)

可決された意見書・決議(要旨)

可決された意見書・決議(要旨)

### 市民本位の 行財政改革を(パート3)



井上議員 職員が意欲を持って働く環境をつくるため

(7)労働安全週間の市の対応は、(8)職員の平均年齢は46歳、高齢者への対策が必要だ。(9)仕事上で国家試験の受験資格がある職員に便宜を図り、資格の取得ができないか。

総務部長 (1)腰痛、塵肺など職業病に防止に努力していきたい。(2)資格取得のため10日以内の自主研修を充実する。(3)業者が梶野町で市の「宅地開発指導要綱」の同意を得



市役所庁舎内風景

ずマンションの建設をすすめているが、(1)要綱を見直すのか。(2)建築確認事務を小金井市で実施しないか。(3)三鷹市の「まちづくり条例」を参考に

に条例の制定と建築基準法と都市計画法の改正を固に要請する必要があるか。(4)開発担当部長 (1)今後とも要綱で紛争の斡旋を行う。(2)条例制定にむけて研究したい。(3)市長 (1)地方分権のなかの今後の課題として研究する。(2)その他「大型開発事業の財源について」質問しました。

### 小金井再建への 今後の課題



西岡議員 (1)平成9年度決算への見解は、(2)今後とも人件費が大きな問題、平成15年以降の第二次削減計画実施及び補助退職制度の創設、退職金の支給率見直しが必要。(3)5年ぶりの職員募集の応募状況

(4)小金井市行財政改革大綱の現在の達成率、執行体制の確立(組織の再編入材の育成)は他項目に比べかなり遅れが目立つ。質的改革の重要分野なので早急に改革すべき。企画財政部長 (1)経常収支比率は40.5%。歳入面での

改善があり、歳出の退職手当償部分(3.4%)が特定財源と認められた。実質は10.9%で、形式的に全国一を抜けた。今後とも行財政改革が必要。(2)定員管理は15年以降も適正な執行を進めたい。勧奨退職制度は研究したい。(3)達成率50%。執行体制の確立は総務努力したい。

総務部長 (1)計開名の応募で近隣市よりも少ない。(2)その他、NPO法(特定非営利活動促進法)の成立をうけ、小金井市とNPOとの

地元工業の活性化と景気浮揚策について 大鳥議員 消費不況が深刻になっている。自民党政府は実態経済の景気浮揚策をやらないうち銀行の支援策にもつづら終始している。(1)市は、地元工業業者の営業の実態をどう把握されているのか。(2)小口融資連動資金が50万円、差額資金が60万円だが、この差額をなくして限度額を一緒にし、返済期間を延ばせないか。

(3)建設業者も仕事がなく、深刻である。地元業者が仕事ができなくなる。小中学校の耐震工事などの改革計画を進める必要があるのではないか。市民部長 (1)3年間のまとめ

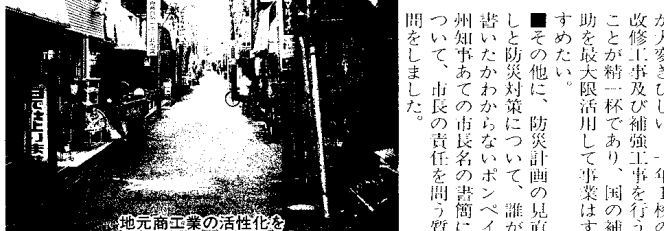
連雀通りの補修及び拡幅について 小尾議員 (1)連雀通りの中町一丁目13-18「パークコート小金井」付近は、水はけが大変悪い。大雨の場合など道路の半分ぐらい冠水する。早急に改善してもらいたい。建設部長 当該付近一帯は構造的に雨水排水ができる形になっていない。都は当面、柵や導水管の清掃等をやると言っているが、市としてもその都度都に改善方を要請していく。

(2)パソコンを含む情報教育について。中学校への新機種の導入、小学校へは初めての導入の時期と内容を問う。学校教育部長 平成11年度第一中学校に一人一台として42台、小学校一校に二人一台で22台、リースにより導入する。12年度に残る小学校8校と中学校4校に設置していく。

治水対策と野川及び周辺環境について 若竹議員 (1)新河川法に市民参加がうたわれるなどの状況を受けて、情報公開と市民参加について。(2)新し野川流域連絡会について。(3)75mm改修計画にある野川第3調節池計画の見直しを。都市整備部長 (1)連絡会は行政と流域市民との意見交換を趣旨として設置の準備中。(2)今後の計画にはあるが、連

学校教育部長 (1)「表簿」での混合名簿は学校の実態や目的に合せて使用すべき。総務部長 (1)質問を踏まえ、各課内で話し合う形をとる。市民部長 (1)厳しい状況に、市民の心配を察して余る。市は女性労働講座等での側面支援をしている。「ハローワーク」には意見を伝える。他の質問「第二庁舎喫煙コーナー見直し」「イベントご

協力関係の構築への各種検討状況を質問。庁内にNPOとの協働実現の為に検討チームの発足、第3次長期総合計画での方針の確立等を提案。



地元工業の活性化を

### 可決された意見書・決議(要旨)

- 東京都の市町村への補助金の拡充を求める意見書
  - 長引く不況で、自治体の市税収入は落ち込み、地方財政状況は厳しい。市町村の安定的な財源となるよう、調整交付金、振興交付金をはじめとする市町村への補助金を拡充することを強く要望する。
  - 提出先 東京都知事
  - 起立採決結果
    - 賛成 市民派議員クラブ、日本共産党、小金井市議会公明、自由民主党、市民クラブ、社会民主党、市民自治会がねい、生活者ネット
    - 反対 市民連合、行財政改革の会
- 難病患者の医療費を全額公費負担に戻すことを求める意見書
  - 国会の付帯決議の趣旨に沿って、5月から導入した難病患者への医療費の一部自己負担を改め、従来どおり、医療費全額公費負担制度を維持するよう強く要求する。
  - 提出先 内閣総理、厚生大臣、東京都知事
  - 起立採決結果
    - 賛成 市民派議員クラブ、日本共産党、小金井市議会公明、自由民主党、市民自治会がねい、生活者ネット
    - 反対 市民連合、行財政改革の会
- 地方分権の一層の推進と地方税財源の充実確保を求める意見書
  - 国と地方自治体が対等、協力の関係を築くために、次の事項を政策化し、地方分権の一層の推進を求める。
  - 1 補助・負担金の全面的廃止と国税から地方税への税源移譲
  - 2 公共事業の地方移譲や市町村への権限移譲の拡大と確実な財源措置
  - 3 国や都の許認可と承認の可能な限りの市町村への移譲
  - 提出先 内閣総理、自治大臣
  - 起立採決結果
    - 賛成 市民派議員クラブ、小金井市議会公明、自由民主党、市民クラブ、市民連合、社会民主党、市民自治会がねい、生活者ネット、行財政改革の会
    - 退席 日本共産党
- 住宅ローン返済支援対策を求める意見書
  - 住宅ローン返済支援対策の早急な確立を強く求める。
  - 1 住宅購入と増改築の住宅ローンの全返済機関を対象とした「住宅ローン利子減税制度」を創設
  - 2 住宅取得控除の期間を延長
  - 3 「ゆとり返済制度」などの返済額(月額)の軽減
  - 提出先 内閣総理、大蔵、建設大臣
  - 採決結果 全員賛成

### 都立施設の 利用拡大を

**野見山議員** ①(小金井工業高校)が始まっている教室の市民開放モデル事業の現状は、(都立)施設の市民利用拡大するためのサポーターは、(都立)高校の開放を必要に応じて、福祉関係などへ転用できないか。(東京都)は、青年の家を廃止しようとしているが、利用者が困っている。市としても反対を。

**社会教育部長** (現在、)団体に開放し、受け入れ体制など試行の課題をまとめ、更に開放できるか検討したい。(市民向けのPR)ができるかどうか、学校の状況を見ながら考えたい。(講堂)かホール、音楽室、会議室、美術室、パソコン室、図書室などが今

### 環境にやさしい草パルプ・ケナフの 栽培育成の奨励を

**和田議員** ①二酸化炭素を多量に吸収し酸素を出す「ケナフ」という植物が、炭酸ガス濃度の高まりによる地球温暖化の防止に寄与できると、注目されている。アオイ科のハイビスカス属の一年草で麻の一種であるケナフは、栽培範囲が広く、短期間で収穫できる。かつてエジプトのミイラを包んだ布も、ケナフの繊維と言われている。環境教育に役立ててはどうか。

**学校教育部長** 情報提供を学校等にしながら、今後の研究材料にしていきたい。

②中央線の立休交差化事業も仮線用地の買収が三鷹一立川間で約60%進んでいる。そこで武蔵小金井駅周辺、特に小金井街道と交差する交通アクセスと踏切付近の交通安全上の対策について問う。



ケナフで環境教育を

### 介護保険制度について問う

**森戸議員** ①介護保険制度の導入に伴って、不安が大きいが、(なぜ)桜町在宅サビセンターの定員や利用回数等を減らすのか。(介護)保険制度の導入によって対象からはずれる高齢者の受け皿の整備を行わないか。(介護)認定には医師の多大な協力が必要であるが、介護認定審査会を2チームにし、医師の負担を軽減している。その時の情勢によって、市民に判断を求めるとの、議会にも諮らなければならぬ問題だ。

**福祉保健部長** (待機者を)なくすためである。(現行の)利用者についてサビセンターの切り捨てがないようにしたい。

### 防災計画について



**青木議員** ①地域防災計画所となる学校等に担当職員が直行できるよう、見直しを急げ。また、学校等への職員の手集訓練はどうなっているのか。(市)避難所増設の検討を。(市)の嘱託職員も出動要員として確保し、訓練の実施をすべきではないか。

**総務部長** (初動)体制については地域防災計画に入っていない。防犯マニュアルの中に明記していく。延び延びになっている初動訓練は新

### 省エネ、環境施策に市長は本気で とりくんでください

**漢人議員** ①(6)月に政府がまとめた「地球温暖化対策推進大綱」をどのように考えているか。(大綱)にもある冷房28度設定について、川越市のように夏期3か月をエコシティジュラルマンズとして市民への啓発や省エネ効果をあげている例もある。市のこの夏の取組は、(大綱)では環境教育も重視している。北区の64校

で、(市)の施策の策定過程で市民参加を制度化しないか。(第3次)基本構想について、市民公募をとり入れないか。

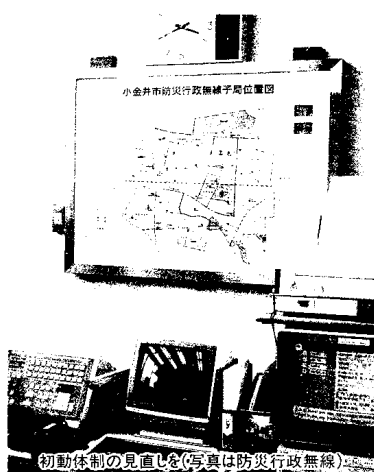
**企画財政部長** (市)直ちに要綱、条例をつくらないが模索したい。(公募)枠を設けたら、(市)他に、庁舎建設の見直しについて質問しました。



年早々に言う。(マ)ニエアル化の中で十分検討していきたく。(嘱託)職員についても、防災マニュアルの中に災害時における仕事を明確に定めていく。

②景気対策として小口事業資金の融資枠拡大をすべきと考えるが、(市)内の事業所の実態調査を市として行わないか。(市)申し込み件数、融資件数の減少の原因は。(他)市の制度を研究しないか。

**市民部長** (市)東部地区等部分的な調査の中で意向をつかんでいる。(市)検測としては、融資を返し得る状況にないことが原因ではないか。(市)いろいろ検討の材料になっている。



初動体制の見直し(写真は防災行政無線)

### 可決された意見書・決議(要旨)

- 1 介護サービスの基盤整備のため、民間事業者にも財政助成を行うこと。
- 2 低所得者の保険料と利用料の減免制度の法制化と負担軽減を図ること。
- 3 介護保険の「上乗せ」「横だし」への国の補助制度導入と地方自治体の高齢者福祉施策への積極的推進
- 4 要介護者の認定基準については、本人の生活実態を総合的に判断できるように改善すること。現在のサービス受給者への適切な処置
- 5 介護保険に対する不服審査のための介護保険審査会の各都道府県への複数設置
- 6 委託民間事業者が調査、ケアプラン策定、介護サービス提供の際に入手した情報の守秘義務の法的措置
- 7 制度導入への膨大な事務処理についての必要な情報提供先・内閣総理・大蔵・厚生大臣へ起立採決結果、全員賛成

### 議会人事の一部が交替しました

平成10年6月30日付けで佐野浩氏が議員を辞職したことに伴い、別表のとおり各種議員、委員の選挙・選任が行われました。

なお、厚生文教委員会(定数8人)、ごみ問題調査特別委員会(定数12人)、行財政の改革を推進する特別委員会(定数12人)の現委員数はいずれも1名欠員となります。また、平成10年7月14日付けで武井正明議員から届出があり、社民・市民クラブから社民民主党に会派名の変更が行われました。

### お知らせ

	新	旧
行財政の改革を推進する特別委員会	委員長 鈴木 洋子 副委員長 渡辺 大三	佐野 浩 鈴木 洋子
昭和病院組合協議会議員	井上 忠男	鈴木 洋子
東京都議会議員 東部地区 東部地区	鈴木 洋子 鈴木 洋子	佐野 浩 佐野 浩
会派名(議会の略称)	構成人員	所属議員
社会民主党 (社会民主党)	1人	武井 正明(幹事長)



本 会 議

(24・25日)

24日の本会議では、10日の本会議に引き続き、議案第49号に対する質疑が行われ、中央線・駅周辺整備を採択、3件を不採択とし、引き続き審査することとなりました。

また、平成9年度一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定5件が市長から提出され、説明、質疑の後、決算特別委員会に付託し、閉会中の継続審査としました。

議案第49号に対する質疑について

地権者の意向調査について

平成6、7年については、金世帯を訪問し話し合いをしてきたが、それ以降についてはどのようなかたちで訪問等してきたか。

答

平成8年の「まちづくり計画報告書」の説明については郵送4件、「素案」の説明は郵送6件、平成9年の「事業計画案」の説明は郵送40件となっており、これら以外は原則訪問している。

留宅について

留宅については、電話や家族との話し合いにより意向を判断し集計した。25日の本会議では、「市民レジャー農園公社」の設立に関する請願書の撤回願が提出され、承認されました。

東小金井駅北口土地整理 施行規程の条例を委員会へ付託



東小金井駅北口土地整理の施行規程が提案された区画整理事業の施行現場

質

今回の条例の改正は、審議会の原則公開を条例に追加したものであるが、他の審議会についても、同様に条例の見直し等を行う見直しはあるのか。

答

今回の改正は、審議会の原則公開の方向で今後きちんと整理していくことと考えている。担当において鋭意検討中である。

討 論

今定例会では、議案、議員案、請願、陳情に対し、延べ14人の議員が討論を行いました。そのうち10件の討論(原則として原稿は各議員が執筆を掲載します。なお、討論後の審議結果は、7頁をご覧ください。)

平成10年度東京都小金井市一般会計補正予算(第2回)

賛成討論(要旨)

市民派議員クラブ 青木議員 本補正予算には、知的発達障害者支援指導事業補助金、3つの補助事業団体から「市民の権利を生かす会」への補助金還流疑惑に関する調査に要する経費が計上されている。

賛成討論(要旨)

日本共産党 長谷川議員 賛成理由の第一は、補助金還流疑惑の調査費が組まれていくこと、第二は、「元氣を出せ商店街事業補助金」が入っていることである。

賛成討論(要旨)

日本共産党 井上議員 賛成理由の第一は、選挙ごとに議員を減らして20人にすることを求めています。

賛成討論(要旨)

市民派議員クラブ 若竹議員 小金井市では全国にさががけて雨水地下浸透施設を行ってきた。この事業はヒートアイランド現象や洪水を抑制する効果がある。

賛成討論(要旨)

市民派議員クラブ 齊藤議員 男女平等については、理念で理解ができていても、現実には家庭内での伝統的な性別役割、分業等に現われる例が見受けられる。また職場では、出産、育児を契機に退職等の選択を迫られることなどがある。

賛成討論(要旨)

日本共産党 板倉議員 わたがけ保育園には現在、障害児保育を必要とする園児が在籍している。つまり現時点で、保育の新たな配置が求められている。つまり現時点で、保育の新たな配置が求められている。

市議会議員の定数削減を求める請願書

反対討論(要旨)

日本共産党 井上議員 請願の内容は、選挙ごとに議員を減らして20人にすることを求めています。

賛成討論(要旨)

日本共産党 井上議員 請願の内容は、選挙ごとに議員を減らして20人にすることを求めています。

賛成討論(要旨)

日本共産党 板倉議員 わたがけ保育園には現在、障害児保育を必要とする園児が在籍している。つまり現時点で、保育の新たな配置が求められている。

賛成討論(要旨)

日本共産党 板倉議員 わたがけ保育園には現在、障害児保育を必要とする園児が在籍している。つまり現時点で、保育の新たな配置が求められている。

固定資産評価審査委員会 員の選任に関し同意を求め

賛成討論(要旨)

市民派議員クラブ 若竹議員 小金井市では全国にさががけて雨水地下浸透施設を行ってきた。この事業はヒートアイランド現象や洪水を抑制する効果がある。

賛成討論(要旨)

市民派議員クラブ 齊藤議員 男女平等については、理念で理解ができていても、現実には家庭内での伝統的な性別役割、分業等に現われる例が見受けられる。また職場では、出産、育児を契機に退職等の選択を迫られることなどがある。

賛成討論(要旨)

日本共産党 板倉議員 わたがけ保育園には現在、障害児保育を必要とする園児が在籍している。つまり現時点で、保育の新たな配置が求められている。

小金井市立わかたけ保育園 における障害児保育のための 応急処置を求める陳情書

賛成討論(要旨)

日本共産党 板倉議員 わたがけ保育園には現在、障害児保育を必要とする園児が在籍している。つまり現時点で、保育の新たな配置が求められている。

賛成討論(要旨)

日本共産党 板倉議員 わたがけ保育園には現在、障害児保育を必要とする園児が在籍している。つまり現時点で、保育の新たな配置が求められている。

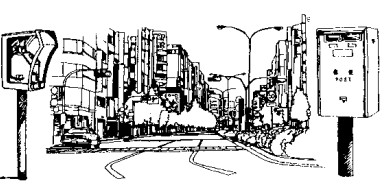
小金井市議会の議員定数を 現行の25より削減しないこと に関する陳情書

賛成討論(要旨)

日本共産党 森戸議員 住民の意識、価値観は多様で流動的である。だからこそ政治を様々な市民の目線でみることが求められている。

賛成討論(要旨)

日本共産党 森戸議員 住民の意識、価値観は多様で流動的である。だからこそ政治を様々な市民の目線でみることが求められている。



自由民主党 渡辺昭三議員 今回の補正は財政事情の厳しい中でも次の5点について評価する。1、商工振興で長い不況の中「元氣を出せ商店街」を活性化イベントであり、2、文書倉庫設置をし、3、搬出搬入跡地に整備し、4、介護保険に対する要介護認定調査員と介護福祉士の報酬の調子、5、現在最も考えねばならない教育即ちスクールカウンセラー活用調査相談員への謝礼、更に登校拒否児童生徒の適応指導に対する予算等、大いに期待するものである。以上主な5点の確に当を得ている内容であり賛成するものであります。

市民派議員クラブ 稲葉議員 小金井市の財政再建には、人件費の削減が必要であり、職員の大規模削減が避けられず、市民サービスの充実が果たせません。今、改革の時、議会だけがぬるま湯に浸かっているような状況には到底なり得ず、市面積や人口密度、各種審議会への市民参加等により直接市民の声を聞くこと等を考えた場合、議員の定数を削減しても十分にその機能を果たせると確信します。市民の声も議員削減にあります。今後とも、市政の改革を進めるためには、まず、議会も自ら痛みを感じる改革をしなければなりません。よって、議員削減に賛成します。

市民派議員クラブ 齊藤議員 男女平等については、理念で理解ができていても、現実には家庭内での伝統的な性別役割、分業等に現われる例が見受けられる。また職場では、出産、育児を契機に退職等の選択を迫られることなどがある。議員の定数は民主主義の要である。このように教育による支障制度の柔軟な運用が必要である。このように教育による支障制度の柔軟な運用が必要である。このように教育による支障制度の柔軟な運用が必要である。

日本共産党 森戸議員 住民の意識、価値観は多様で流動的である。だからこそ政治を様々な市民の目線でみることが求められている。議員定数が削減されることにより、様々な意見をもつ市民が政策決定の場に出づらくなる。議員の定数は民主主義の要である。このように教育による支障制度の柔軟な運用が必要である。このように教育による支障制度の柔軟な運用が必要である。

日本共産党 森戸議員 住民の意識、価値観は多様で流動的である。だからこそ政治を様々な市民の目線でみることが求められている。議員定数が削減されることにより、様々な意見をもつ市民が政策決定の場に出づらくなる。議員の定数は民主主義の要である。このように教育による支障制度の柔軟な運用が必要である。このように教育による支障制度の柔軟な運用が必要である。

第3回 定例会案件 議案・請願・陳情の審議結果			各会派の態度 ○賛成 ×反対 △退席 欠は欠席 会派名下の( )は所属議員数										
議案・請願・陳情名	付託委員会	説 明	市民派議員クラブ(5)	日本共産党(5)	小金井市議会公明(3)	自由民主党(2)	市民クラブ(2)	市民連合(2)	社会民主(1)	市民自治(がわい)(1)	生活者ネット(1)	行財政改革の会(1)	議 決 結 果
固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて	即決	固定資産評価審査委員会委員山田滋氏が平成10年9月30日をもって任期満了となるので、同氏を再任するもの	△4 ×1	○	○	○	○	○	○	×	△	○	☆ 同 意
学童保育を必要とする障害児の全員入所を求める請願書	厚	学童保育所に保育を必要とする障害児の全員入所とその入所基準の緩和を求めるもの	○	○	×	×	×	×	△	○	○	×	採 択
「一刻も早く30人学級の実現を求める意見書」採択を要求する陳情書	厚	「一刻も早く30人学級を求める意見書」を採択し、国と都に送付することを求めるもの	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	採 択
学童保育の整備、内容の充実等に関する陳情書	厚	学童保育における施設の改善、指導員の資質の向上、子どもたちの自主性に配慮した指導内容の充実等を求めるもの	△	○	×	×	×	×	△	○	×	×	不 採 択
小金井市立わかたけ保育園における障害児保育のための応急処置を求める陳情書	厚	来年度、障害児保育指定園になる市立わかたけ保育園に平成11年3月までの間、緊急に臨時職員の配置を求めるもの	○	○	△	△	△	△	○	○	○	○	☆ 採 択
平成10年度東京都小金井市一般会計補正予算(第2回)	予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ、4,767万8,000円を追加し、予算総額を307億2,470万9,000円とするもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
平成10年度東京都小金井市下水道事業特別会計補正予算(第1回)	予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ1,030万円を追加し、予算総額を21億495万円とするもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
市議会議員の定数削減を求める請願書	議	小金井市議会の議員定数を選挙ごとに定数20を目標に削減することを求めるもの	○2 ×3	×	○	○	○	○	○	×	×	○	☆ 採 択
小金井市議会の議員定数を26に増加させることを求める陳情書	議	小金井市議会の議員定数を26に増加させることを求めるもの	○1 △2 ×2	○	×	×	×	×	×	○	×	×	不 採 択
小金井市議会の議員定数を現行の25より削減しないことに関する陳情書	議	小金井市議会の議員定数を現行の25より削減しないことを求めるもの	○3 ×2	○	×	×	×	×	×	○	○	×	☆ 不 採 択
小金井市都市計画審議会条例の一部改正について	即決	審議会の透明性を確保するため及び、条例の一部に誤りがあったので改正するもの	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>※表中「付託委員会」「議決結果」欄の文字は次の名称の省略です。</p> <p>厚：厚生文教委員会            総：総務委員会            予：予算特別委員会            議：議会運営委員会</p> <p>可決・採択(全員賛成)</p> <p>即決：委員会付託を省略し、本会議で採決したものの            可決：市長から提案された議案に対して賛成されたもの(否決は逆)            採択：可決と同趣旨で請願や陳情に対するもの(不採択は逆)            同意：市長から提案された議案に対して同意されたもの</p> <p>※「議決結果」欄の☆印は、討論が行われたものを示す。</p> </div>										
小金井市議会運営委員会条例の一部を改正する条例	即決	議員の辞職により議会運営委員会委員の定数を削減するもの											
小金井市長期計画審議会条例の一部を改正する条例	即決	情報公開条例の制定に伴い、市民の「知る権利」の保障と市民参加を進めるもの											
小金井市しによう運搬中継場の設置に関する条例を廃止する条例について	厚	し尿の運搬方法の変更に伴い、中継場を使用する必要がなくなったため廃止するもの											
昭和病院組合規約の一部改正について	厚	医療法の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、本規約の一部を改正するもの											
介護保険の実施に当たって基本的な改善を政府に要請する請願書	厚	現在の介護保険法を早期に改善することを国に求めるもの											
小金井市民会館の撤去に伴う善処を求める陳情書	総	小金井市民会館の撤去に伴い、代替施設等何らかの善処を求めるもの											
平成10年度東京都小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億298万2,000円を追加し、予算総額を55億3,039万6,000円とするもの											
小金井市制施行40周年を記念してマイクロネシア連邦ボンベイ州との友好促進に関する陳情書(取り下げ)													
「市民レジャー農園」の充実と「レジャー農園公社」の設立に関する請願書(取り下げ)													

請願・陳情の執行・処理結果

議会が採択した請願・陳情を市長等が願意にそって執行・処理した旨の報告がありましたので、その内容を掲載します。

▼9請願第11号
たすけあいワーカーズ「ほつとわあく」の家賃助成に関する請願書
管財を目的とせず、個人の生活技術を生かしながら、家事や介助等の自立援助等を行う活動は、これからますます必要とされる事業であり、東京都、財団等の動向もみながら、支援する方向を研究していきたい。

▼9陳情第34号
小金井市消費生活条例に検討委員会を設けることに関する陳情書
平成10年度一般会計歳出予算に、充実を図るため消費生活審議会委員報酬、消費生活相談員謝礼、消費者モニター謝礼等について、必要経費を計上。
東京都消費生活条例、また、これに基づき東京都消費生活基本計画を踏まえた小金井市消費生活条例は、消費生活条例検討委員会の答申を十分尊重したものである。

▼9陳情第37号
市立ビノオ幼稚園の常勤看護婦の非常勤化に対する撤回を求める陳情書
現在、非常勤看護婦でも十分対応できるとの考えに基づいて、職員との間で、事務事業の見直し、協議を継続中である。

▼9陳情第41号
(仮称)本町4丁目地区計画実現と小金井街道整備活性化に関する陳情書
各地権者の土地利用計画を方向づける協議を行うとともに、地区内の道路等の基盤整備計画を方針案から都市計画の地区計画決定できる原案にする必要がある。
市としても景観整備と地域商店街の活性化のために、電線地中化とカラー舗装化を東京都に要望している。

▼9陳情第44号
小金井街道整備活性化に関する陳情書
市としても小金井街道が都立小金井公園のアクセス道路として位置付けられていることから、景観整備と地域商店街の活性化のために、整備に当たっては、工事着手の時点から電線地中化と歩道のカラー舗装化を東京都に要望している。

▼9陳情第45号
前原四丁目ぐみの木公園の適切な広さと整備に関する陳情書
市への売却を希望している箇所は、ゲートボール場の広さが確保できない状況である。平成10年度に土地開発公社で用地買収する方向に進めている。
なお、平成11年度以降に暫定整備をする予定である。

▼9陳情第46号
小金井市公共下水道使用料の値上げ反対に関する陳情書
使用料は15年開掘に置かれており、現行使用料のままで約6億2千万の赤字が見込まれる。
また、現行料金体系は、東京都及び三多摩各市と比較しても極めて低廉である。以上の経過を十分尊重して検討した結果、下水道料金の平均改定率を当初案の24・3%から10%に修正し、議決を得た。

▼9陳情第47号
現地の状況は関心をもちています。整備の際はゲートボール場の整備もお願い致します。
陳情代表者 中田 忠夫

あなたの声(請願・陳情)が市政に反映されました。



閉会中の委員会日程と引き続き審査する案件

- 総務委員会** 平成10年10月26日(月) 11月24日(火)午前10時
  - 3つの補助事業団体から「市民の権利を生かす会」への補助金の還流疑惑の調査
  - 都市農業を守るため、政府に相続税の大幅軽減を求める請願書
  - 小金井市役所北町分室移転促進に関し、具体的な見直し及び敷地の見直しを要求する事に関する陳情書
  - 小金井公園野外ステージ建設計画反対に関する陳情書
  - 小金井公園野外ステージ建設計画を加速に進め住民合意にむけ協議を行うことを求める陳情書
  - 北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)により拉致された(疑いのある)日本人の早期救出に関する意見書提出を求める陳情書
  - 市議会議員Sにつき小金井市議会議員の政治倫理に関する条例等違反の有無の調査を求めることに関する陳情書
  - 「市民の権利を生かす会」への市補助金の還流等の全容解明を求める陳情書
  - 小金井公園野外ステージ建設促進についての陳情書
  - 市民参加による行政運営を図るため、審議会等のあり方の改善と、市民参加のための場の設置を求める陳情書
- 決算特別委員会** 平成10年11月10・11・12日(水)午前10時
  - 平成9年度東京都小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について
  - 平成9年度東京都小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
  - 平成9年度東京都小金井市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
  - 平成9年度東京都小金井市受託水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
  - 平成9年度東京都小金井市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 建設委員会** 平成10年11月18日(水)午前10時
  - 市民参加による都市計画マスタープランの策定を求める陳情書
  - 住都公団改革に際し、既存賃貸住宅居住者の居住安定の保障を求める陳情書
  - 野川第二調節池の有効利用に関する陳情書
- 中央線・駅周辺整備調査特別委員会** 平成10年11月30日(金)午前11時
  - 中央線連続立体交差化、南北交通難解消及び駅周辺開発に係る諸問題の調査
  - 小金井都市計画事業東小金井駅北口土地区画整理事業施行規程を定める条例の制定について
  - 東小金井駅北口土地区画整理事業の地元での公開の話し合いを求める陳情書
  - 地権者の3分の2以上の明らかな賛成がなければ区画整理の「施行規程」を議決(可決)しないことを求める陳情書
- ごみ問題調査特別委員会** 平成10年10月30日(金)午前10時
  - ごみ減量及び終末処理対策に係る諸問題の調査
- 行財政の改革を推進する特別委員会** 平成10年10月30日(金)午後1時
  - 行財政の改革を推進することに係る諸問題の調査
  - 安全で質の高い学校給食を実現するため、栄養士の全校配置等をお願いする陳情書
- 厚生文教委員会** 平成10年11月6日(金)午前10時
  - 小金井市ダイオキシン汚染問題に関する請願書
  - すべての住民が安心して暮らせる年金制度の確立について尽力くださるよう求める請願書

**平成10年第3回臨時議会**

平成10年10月22日(水)開会

谷戸沢処分場及び二ツ塚処分場の適正管理等に関する意見書を付議事件として、11人の議員が臨時会の招集請求を行いました。平成10年7月22日(水)に開会しました。

その後、議長に対する不信任動議と信任動議が出され、同数のため、湖議長の裁決により信任と決定しました。

▼谷戸沢処分場及び二ツ塚処分場の適正管理と建設に関する意見書

陳謝決議 (起立採決結果) 原案可決

▼一般廃棄物最終処分場意見書問題について(日の出町への陳謝決議)

陳謝決議 (起立採決結果) 原案可決

▼谷戸沢処分場汚水漏れの原因究明を求める意見書

陳謝決議 (起立採決結果) 原案可決

▼市民派議員クラブ、日本共産党、市民自治こがね、生活者ネット

賛成 市民派議員クラブ、日本共産党、市民自治こがね、生活者ネット

反対 市民派議員クラブ、日本共産党、市民自治こがね、生活者ネット

賛成 市民派議員クラブ、日本共産党、市民自治こがね、生活者ネット

反対 市民派議員クラブ、日本共産党、市民自治こがね、生活者ネット

次の市議会定例会は、12月2日(水)から開催予定です。

編集後記

時候のあいさつの書き方に困ってしまうこの頃です。『異常気象』は天意ではなく人為。日々の暮らしや仕事を謙虚に見直さなければ...。暑い夏に汗し、さわやかな秋を楽しみ、寒い冬を迎えたいと切望します。 (漢人記)